

西船迫四丁目町内会地域計画

[令和5年度から令和9年度]

「明るく仲よく安心して暮らせる四丁目」

目指す将来像

- *笑顔で挨拶・お互いに助け合えるまち
- *豊かな自然を大切にし、安心して暮らせるまち
- *健康で明るく活気に満ちたまち

資料：「西船迫四丁目町内会の現状アンケートと地域意識調査」集計

配布数 …… 152

回答数 …… 107

回答率 …… 70.4%

宮城県 柴田町 第29D区

※総会に持参してください

目 次 ～

地域計画作成にあたって……………	1
Ⅰ．西船迫四丁目地区の概要……………	2
Ⅱ．西船迫四丁目の成り立ち……………	2
Ⅲ．人口と世帯数の推移……………	3
Ⅳ．アンケート調査〈23項目〉から……………	4
Ⅴ．目指す将来像……………	5
Ⅵ．主な取り組み……………	5
Ⅶ．地域計画推進体制……………	6
Ⅷ．活動計画[1－3]……………	7～9
活動計画[事業費内訳]……………	10

(資料 1～6)

・「西船迫四丁目町内会の現状アンケートと地域意識調査」集計

地域計画作成にあたって

町では参加と協働のまちづくりを推進するため、平成 22 年 4 月 1 日に「柴田町住民自治によるまちづくり基本条例」を施行しました。

西船迫四丁目では、『更に住みよい西船迫四丁目』にするため、住民全体へアンケート調査を実施し、皆さんからいただいた提案や意見を基に、平成 25 年から地域計画 5 ヶ年計画を作成してきました。

今回、新たな 5 ヶ年計画を策定するにあたり、8 月に「四丁目町内会の現状アンケートと地域意識調査」を実施しました。無作為に町内会の 152 名の方に調査書類を送付し 107 通の返信をいただきました。

コロナ禍で、行事が計画通りに実施できない状況が続いている中、皆さんからいただいた回答を参考に、これからの西船迫四丁目町内会をどのように推し進めていくかをまとめました。

今後はこの計画書に沿って、町内会員が地域づくりにかかわり合いながら、「明るく仲よく安心して暮らせる四丁目」を実践するため住民全員で地域づくりに取り組んで参ります。



I. 西船迫四丁目地区の概要

西船迫四丁目は、西船迫地区団地として開発され最も北側に位置しております。羽山を背にし、西側は船迫中学校、東側の太陽の村へ続く幹線道の上に約 530 世帯が暮しています。

住宅地は、碁盤の目のようによく整備され、治安の良い閑静な住宅街です。3か所設置された公園には、小さな子ども連れの親子をはじめ様々な年代の住民が集い、それぞれの楽しみ方で利用されています。そして、地域内を東西に通る高圧線下には住民手作りの花壇があり、四季を通じて花が咲きウォーキングする住民の憩いの場所となっています。

また、主な施設として、平成 10 年に地区活動の拠点として西船迫四丁目集会所が設置されました。現在では、地域住民同士のコミュニケーションを図るばかりでなく、地区を超えた交流の場にもなっています。

特性としては、地震に比較的強く、集会所においては東日本大震災時でも被害がなかった反面、集中豪雨に極めて弱いということです。裏山に排水施策のない地域が見られ、どこからともなく泥水が、家屋敷に流れ込むなどの課題もある地域です。

II. 西船迫四丁目の成り立ち

当初は、第 29A 区に所属し、1000 世帯を超すマンモス行政区の一員として発足しましたが、地域住民の増加もあり、平成 10 年 4 月 1 日に第 29A 区より分離して第 29D 行政区として新たにスタートいたしました。

分譲当時は、企業移転や転勤等に伴い造成分譲のタイミングに合わせて居住される方も多かったと聞いております。住民の出身地も、柴田町周辺地区から日本各地にわたっています。最近では、転出後の住宅に転入して来られる方も見受けられ、約 530 世帯が暮らす西船迫四丁目として現在に至っております。

Ⅲ. 人口と世帯数等の推移

(単位：人)

(各年12月末日)

区 分	人 口			世 帯 数	一 世 帯 当 たり人員
	男	女	計		
平成30年	631	678	1,309	521	2.51
令和元年	624	669	1,293	525	2.46
令和2年	628	669	1,283	524	2.45
令和3年	625	645	1,270	529	2.40

第29D行政区年齢（5歳階級）別人口

(単位：人)

(令和4年4月28日現在)

年齢区分	人 口	%	年齢区分	人 口	%
0～5歳未満	13	3	50～55歳未満	56	10
5～10歳未満	29		55～60歳未満	72	
10～15歳未満	42	7	60～65歳未満	139	27
15～20歳未満	43		65～70歳未満	196	
20～25歳未満	36	5	70～75歳未満	199	22
25～30歳未満	28		75～80歳未満	77	
30～35歳未満	50	10	80～85歳未満	41	5
35～40歳未満	79		85～90歳未満	22	
40～45歳未満	60	10	90～95歳未満	9	1
45～50歳未満	69		95～102歳	4	
			計	1,264	

<考察>

- ・人口は、約4年4ヶ月で45人減少している。
- ・世帯数は、横ばいか僅かに増加傾向にある。
- ・1世帯当たりの人数は、緩やかな減少傾向にある。
- ・世代別人口は、60歳代～70歳代を合わせた人口が、全体の49%を占めた。今後も高齢者人口が増える傾向が予想される。

<参考>

- ・柴田町の高齢化率（65歳以上）は30.8%で、西船迫四丁目町内会の高齢化率は43%である。（R.4.8末現在）

上記のことから、高齢化や少人数世帯の増加などが考えられます。

IV. アンケート調査〈23項目〉から

資料 3,4 参照

●印は町内会で計画されている項目

* 重要度・満足度ともに高かった活動、事業

【防災・防犯部】

- 避難訓練などの防災活動
- 見回りなど防犯、交通安全活動

【環境衛生部】

- 公園、集会所などの維持管理
- 草刈りなどの道路の維持管理
- ごみ出しなど生活支援活動

【総務部】

- 町内会の運営、会費、事業の見直し
- 町内会の広報誌の作成、閲覧

【子ども会】

- 子ども会、育成会など主に子ども対象の行事

○地域の付き合い

* 重要度は低いが、満足度が高かった活動、事業

【グループ活動】

- 健康体操、サークル活動など生涯学習活動

【文化体育部】

- 夏祭りなどの各種祭礼、イベント

【福祉部】

- 敬老会、憩いの日などの主に高齢者対象の行事

* 重要度は高いが、満足度が低かった活動、事業

○買い物、通院などの移動支援活動

○イノシシなどの獣害対策

○空き家の把握、管理活動

○子育てなどの保護者同士の交流や相談ができる場や人

* 重要度・満足度ともに低かった活動、事業

○メールやLINEなどのITを活用した住民向けの広報、連絡

○住民との交流や空き家紹介など移住定住活動

○若い世代の仲間づくりや地域の後継者育成

○日常的な不安や悩みが相談できる場

○耕作放棄地、荒廃林などの農地や山林の維持管理

○史跡や歴史などの保全、管理活動

○紹介やイベントなどの結婚対策

V. 目指す将来像

- * 笑顔で挨拶・お互いに助け合えるまち
- * 豊かな自然を大切にし、安心して暮らせるまち
- * 健康で明るく活気に満ちたまち

VI. 主な取り組み

◆総務部関連

- * 一斉清掃、ラジオ体操の推進
- * 広報活動
- * 総会、班長会、役員会等
- * リーダー育成と地域活動参加の体制作り

◆文化体育部関連

- * 地域活性化につながる住民参加型のイベントの検討、実施
- * 集会所及び5号公園を利用したイベントの実施
- * 各種サークル会活動の充実
- * 講演会等の開催

◆福祉部関連

- * 高齢者への声かけ、(にこにこ会) 活動の推進
- * 敬老会祝賀行事の企画
- * 健康を守るための講習会等の開催
- * 趣味の会の情報発信

◆環境衛生部関連

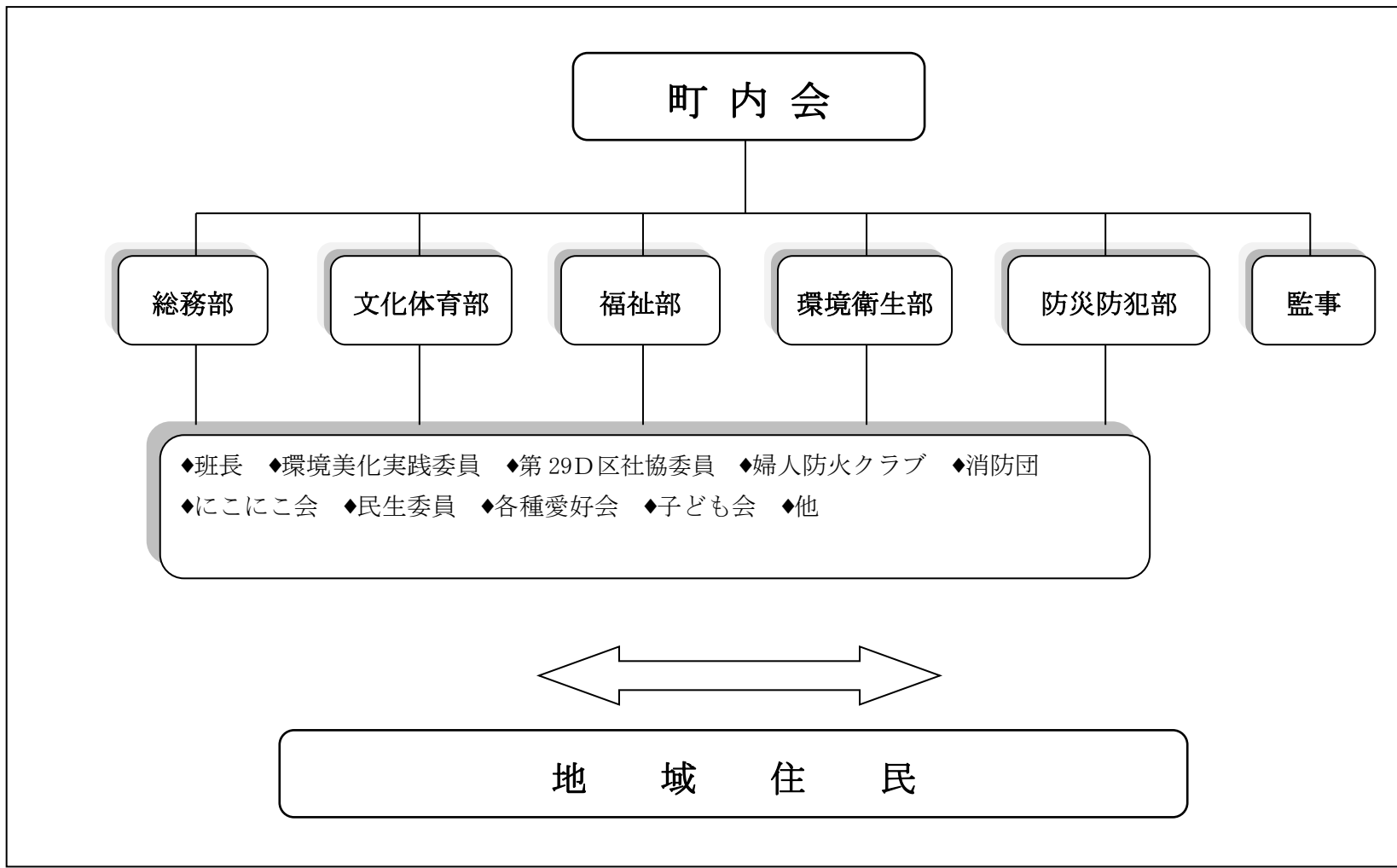
- * グリーンベルトの植栽活動、環境整備事業
- * 公園・集会施設の清掃や、不法投棄防止等の環境保全活動の実施
- * 家庭ごみの減量化と分別の徹底

◆防災防犯部関連

- * 朝、夕の見守り活動の充実
- * 炊き出し訓練
- * 防災訓練（安否確認伝達訓練・消火訓練等）
- * 防災備蓄の充実（保存水・保存食の補充）日用品、機材等の補充
- * 防災倉庫の維持管理

VII. 地域計画推進体制

「明るく仲よく安心して暮らせる四丁目」

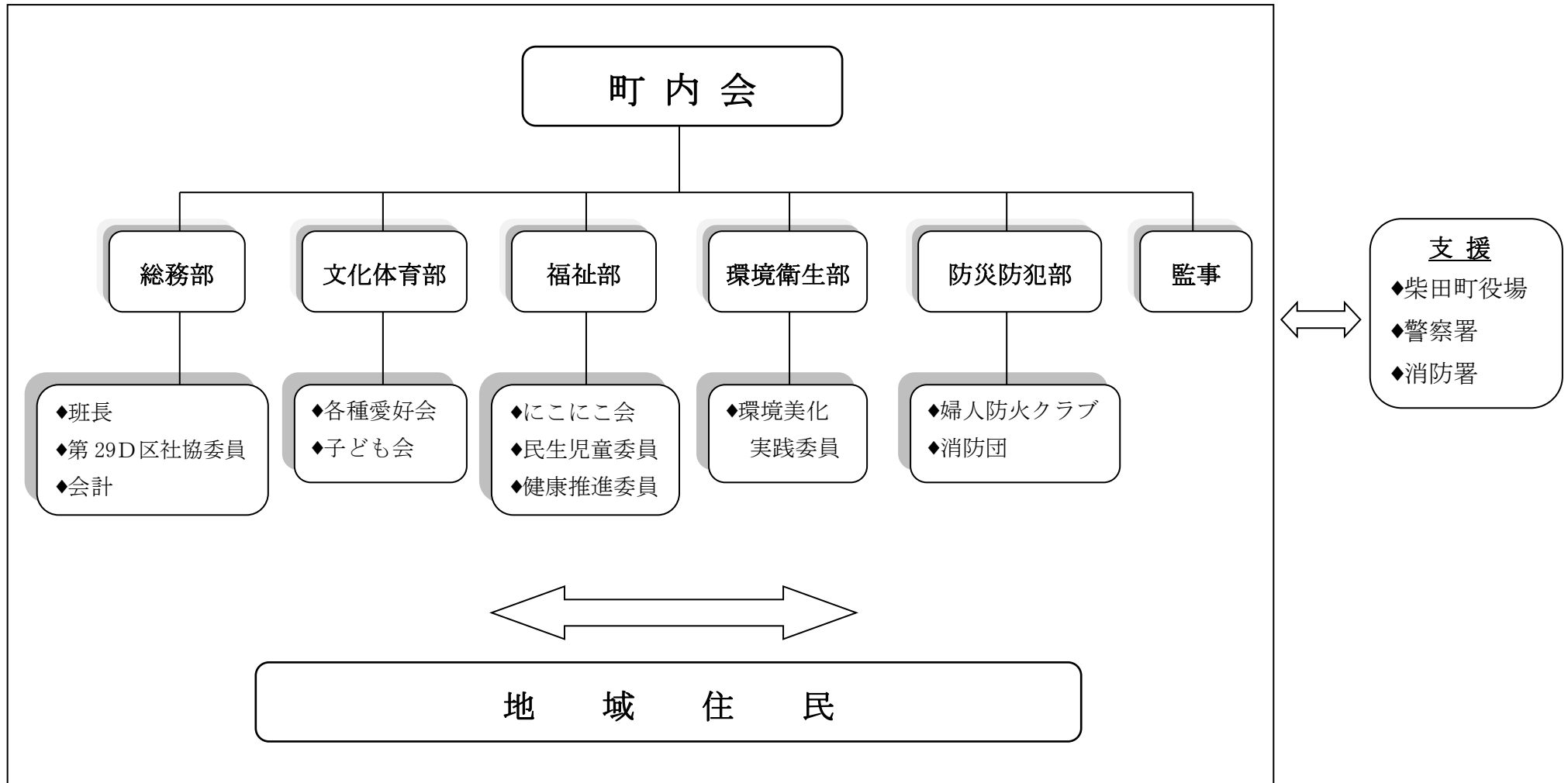


支援

- ◆柴田町役場
- ◆警察署
- ◆消防署

VII. 地域計画推進体制

「明るく仲よく安心して暮らせる四丁目」



VIII. 活動計画－1

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施年					協働団体等	備考
					R5	R6	R7	R8	R9		
1-1	総務	一斉清掃	会長・班長 住民 総務部	4,6,8,10 月第 1 日曜日に四丁目町内会防災マップを基に公園、班割指定箇所を清掃	○	○	○	○	○	町	四丁目町内 会防災マップ
1-2	〃	集会所大掃除	総務部 使用団体	6 月に床ワックス掛け、12 月に大掃除実施	○	○	○	○	○		
1-3	〃	ふれあいラジオ体操	小学校子ども会 住民	規則正しい生活が送れるように小学校夏休み最終週に実施	○	○	○	○	○	総務部	
1-4	〃	広報活動	総務部	住民に必要な情報を発信し、地域づくりの共有を図る	○	○	○	○	○	町	
2-1	文化体育	講演会等の開催	文化体育部	出前講座等を通して見聞を広め、住民間の交流を図る	○	○	○	○	○	町	
2-2	〃	ふれあい夏祭り	町内会役員 夏祭り実行委員会 にこにこ会 中学校子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月第 1 土曜日に四丁目集会所広場において、夏祭りを実施し、地域住民の融和を図り、親睦を深める ・ 子どもから大人まで楽しめる催しを用意して住民全体に参加を呼び掛ける ・ 櫓の周りで盆踊りなどの伝統行事 	○	○	○	○	○	町	
2-3	〃	ふれあい運動会	町内会役員 班長 小学校子ども会 婦人防火クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月第 2 日曜日に 5 号公園において運動を通し、地域住民の健康増進を図る ・ 子どもから大人まで楽しめる競技を準備検討し、全員参加を呼び掛ける ・ 炊き出し訓練を行う 	○	○	○	○	○	町	

VIII. 活動計画-2

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施年					協働団体等	備考
					R5	R6	R7	R8	R9		
2-4	〃	ふれあい冬祭り	町内会役員 小学校子ども会 にこにこ会	1月第4日曜日に集会所、集会所広場において世代間交流を図る	○	○	○	○	○	町	
2-5	〃	町民レク参加支援	ビニールボール 愛好会	住民の親睦と健康増進を図る	○	○	○	○	○	町	
2-6	〃	歩け歩け大会	ふるさと協議会	・毎年6月に船迫生涯学習センターからゴールまで計画されたコースを歩く ・住民の親睦と健康増進を図る	○	○	○	○	○	町	
2-7	〃	グラウンドゴルフ大会	ふるさと協議会	・9月に柴田町多目的グラウンドで行う ・住民の親睦と健康増進を図る	○	○	○	○	○	町	
2-8	〃	レクリエーション大会	ふるさと協議会	・2月に船迫生涯学習センターで開催される各行政区対抗のビニールボール大会 ・住民の親睦と健康増進を図る	○	○	○	○	○	町	
2-9	〃	文化祭	ふるさと協議会	・11月に船迫生涯学習センターで開催される文化祭に、展示部門や芸能発表に参加 ・6行政区民との親睦を図る	○	○	○	○	○	町	
3-1	福祉	高齢者対策	民生・児童委員	高齢者の見守り活動の継続	○	○	○	○	○	社協	
3-2	〃	敬老会	町内会役員 民生・児童委員	75歳以上の方を招いた祝賀行事	○	○	○	○	○	社協 町	
3-3	〃	にこにこ会活動	にこにこ会員	毎月第1、第3火曜日の午前中、集会所で茶話会やお食事会を開催	○	○	○	○	○	社協	
3-4	〃	ふれあい交流会	住民	・毎月第2火曜日(午前中)集会所を開放 ・愛好会や個人が自由に利用 (○○教室や特技の発表会の開催等)	○	○	○	○	○	福祉部 町	

VIII. 活動計画－3

項番	分野	事業名	活動主体	目標と活動内容	事業実施年					協働団体等	備考
					R5	R6	R7	R8	R9		
4-1	環境・衛生	植栽	環境・衛生部	ふるさとガーデンや鉄塔下に花の球根やさつま芋の苗を植え、春の花や秋のさつま芋掘りを楽しみ交流を図る	○	○	○	○	○	町	
4-2	〃	マナーの向上 (ごみ出し)	環境・衛生部 環境美化委員 住民	・四丁目町内会防災マップ ⁶ で示した集積所毎の清掃当番を決めて清掃の実施、点検 ・家庭ごみの減量化と分別の徹底を図り、マナー啓発を呼びかける	○	○	○	○	○	町	四丁目町内会防災マップ ⁶
4-3	〃	マナーの向上 (ペット等)	環境・衛生部 住民	ペットのしつけやフンの後始末の取行啓蒙を図る	○	○	○	○	○	町	
5-1	防災・防犯	朝の挨拶	朝の会	朝のパトロールを行い、通学児童の交通安全や犯罪防止を図る	○	○	○	○	○	町	
5-2	〃	夕方の見守り	防災・防犯部	下校時の子ども達の安全を見守る	○	○	○	○	○	町	
5-3	〃	自主防災活動	防災・防犯部 婦人防火クラブ	・安全確認訓練、消火訓練等を実施 ・ふれあい運動会で炊き出し訓練を実施	○	○	○	○	○	町	
5-4	〃	備蓄食料、備品の管理	防災・防犯部	町内会で緊急対応時の食料、備品を管理	○	○	○	○	○	社協、町	

VIII. 活動計画 (事業費内訳)

項番	分野	事業名	事業費 (千円)					費用負担		主な費用・備考
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	町内会	町	
1-1	総務	一斉清掃	10	10	10	10	10	○	○	ごみ袋、清掃消耗品
1-4	〃	広報活動	100	100	100	100	100	○	○	・インク、用紙代 ・各行事の案内、お知らせ等発行
2-1	文化体育	講演会等の開催	15	15	15	15	15	○	○	資料他準備物
2-2	〃	ふれあい夏祭り	150	150	150	150	150	○	○	機材レンタル費
2-3	〃	ふれあい運動会	150	150	150	150	150	○	○	本部用机、椅子
2-4	〃	ふれあい冬祭り	50	50	50	50	50	○	○	ゲーム等備品費
3-2	福祉	敬老会	340	340	340	340	340	○	○	75歳以上招待、記念品、弁当飲食代
3-4	〃	ふれあい交流会	20	20	20	20	20	○	○	囲碁、将棋、趣味の会備品等
4-1	環境・衛生	植栽	50	50	50	50	50	○	○	花苗・肥料・花壇用具
4-2	〃	マナーの向上	50	50	50	50	50	○	○	・集積所の補修、改良 ・標示材料
4-3	〃	(ごみ出し・ペット)								
5-1	防災・防犯	朝の挨拶	10	10	10	10	10	○	○	見回り用品の補充
5-2		夕方の見守り								
5-3	〃	自主防災活動	250	250	250	250	250	○	○	・炊き出し訓練材料 ・防災用品、飲料水、保存食等
5-4		備蓄食料,備品管理								
	計		1,195	1,195	1,195	1,195	1,195			